

	<h1>学校だより</h1> <p>墨田区立立花吾嬬の森小学校</p> <p>http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/</p>	令和2年10月30日
		11月号/第182号

12学級 358名
墨田区立花 1-18-6
電話：3618-4911
校長 向井 一郎

子供たちの表情から

後期が始まり一ヶ月、涼しさよりも、寒さを朝晩に感じるようになってきました。ついこの間まで熱中症のことを心配していましたが、最近、朝の校門に入ってくる子供たちのスタイルが冬のものになってきたことに気がつきます。季節は春から、夏、秋、冬へと変わってきても、変わらないことがあります。それは子供たちの元気な表情です。

梅雨の頃、学校が再開になり、様々な活動に制限がある中でも、子供たちは元気な笑顔を見せていました。そして、今、マスクをつけているので口元が見えませんが、目の表情や、声から楽しく元気に登校することができていると感じます。もちろん、その陰で、悩んだり、困ったり、心配している出来事もたくさんあると思います。学校は、その一つ一つに気づくことができなければいけないと思っています。

校外活動での様子

様々な制限がある中で、バスを利用した校外活動が始まりました。4年生の社会科見学から始まり、6年生の日帰り日光移動教室(野外体験)、5年生の栗野移動教室、そして2年生の生活科見学がありました。11月は、さらに様々な学年の活動があります。

通常なら、往復のバスの中でも友達と話したり、時には歌やクイズで楽しんだりしながら過ごします。今年度は、2人分の席に一名が座ります。先生やガイドさんのスピーカーからの声を聞きながら過ごします。見学先でも3密を守りながら見学をし、昼食時にも間隔を空けて食べます。見学先については、今年度は小学校の団体を受け入れていない場所が多く選定がなかなか大変です。そのような中で、子供たちの学びのプラスになり、心に残る活動を工夫しています。

後期の委員会活動の開始

いよいよ2日から、委員会活動も後期のメンバーになります。前期のメンバーが築いた土台の上に、また新たな取り組みを加えていくことを期待しています。

早速、活動も始まっています。「代表委員会」では、区内の病院(医療従事者の方々)に感謝のメッセージを送る活動に参加することになりました。また、「飼育・栽培委員会」の皆さんが育ててきた「人権の花」が咲き、その活動の様子が墨田区広報に掲載される予定です。

他にも、みんなからは見えないような場所で、黙々と働いている委員会児童がたくさんいます。後期委員会の活動を通して、さらに高学年のみんなが成長していくことでしょう。

教育実習について

11月2日(月)～11月30日(月)の間、教育実習を行います。実習を行う3年2組の児童だけではなく、本校の子供たちと接する中で多くのことを学び、先生になってほしいと思います。ご理解、ご協力をお願いします。

11月の予定

○は校時()学年「朝」放送朝会 「集」放送集会 「体」体育集会 「読」朝読書 「白」朝自習
「遊」友遊タイム 「学」学級の時間(学級指導)

B時程 下校時刻は通常よりも15分短縮となります。

月	火	水	木	金	土	日
2 朝 委員会活動 教育実習始 (3年2組)	3 文化の日	4 読	5 集 生活科見学 (1年)	6 自 B時程	7	8
9 朝 クラブ活動 安全指導日	10 遊 社会科見学 (3年) すみだいじめ 防止の日	11 読み聞かせ 区研究会のため 4時間授業	12 集 社会科見学 (6年) 交通安全教室 (4年)	13 自 B時程	14 土曜授業 いじめ防止授業 たちあつ班活動	15
16 朝 校内研修のため 5時間 授業	17 遊 がん教育 昭和館出前授業 (ともに6年)	18 読 避難訓練 研究会のため 4時間授業	19 自 社会科見学 (5年)	20 自 米についての 学習 (5年)	21	22
23 勤労感謝の日	24 朝 B時程	25 読	26 集 交通安全教室 (1年)	27 自 B時程 わくわく音楽道(3・ 4年)	28 土曜授業 道徳授業 たちあつ班活動	29
30 朝 委員会活動 教育実習終						

秋から冬にかけての学校行事について

先月号でも「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」や区の方針に従って、校内での諸活動を計画していることをお伝えしました。冬が近づき、この後のいくつかの行事の進め方についても実施方法を検討しています。現在、2月に計画をしている「展覧会」については、2月5日(金)の放課後と、6日(土)の一日を保護者鑑賞日とする予定で計画を進めています。(詳細は改めてお知らせします。)

一方で、12月3日(木)に実施予定としていました「マラソン大会」(持久走)は、現在の感染症予防対策の状況、区教育委員会からの方針などをもとにして検討をしている最中です。マスクを外して、密になって走ることが想定されるので、ここは慎重に考えていきたいと思っています。

体育の時間に行う「持久走」は、方法を工夫しながら進めていきます。例えば、体調の確認を必ず行った後に、一度に走る人数をしぼる、コースを分ける、タイムをとらず設定時間内でのどのくらい走ることができたのかを記録するなど、安全な方法を考えていきます。